みゆき

小松市立御幸中学校
９月学校だより
令和５年８月 31 日
文責：校長 藤本敬太郎

◆８月３１日２学期始業式を御幸ホールからのオンライン形式で行いました。

２学期を迎えるにあたって(始業式より)

２学期は、飛躍の時期。そこで２つの話をします。

１つは行事についてです。

３ 年生はこれまで積み重ねてきた自分の経験値を最上級生として表現する時期です。運動会、文化祭など、本番当日だけでなく、準備活動の段階から、自分が表現できる様々な場面で取り組む姿を見せてほしいと思います。小さな失敗を恐れず、仲間を信頼し行動してほしいと思っています。 そこでの経験が次の大きなステップとなります。

1.2 年生にとっては、特に、学校行事を通して、上級生の活動する姿から、中学生としての行動のあり方を学び、吸収し、自分の可能性を広げていってほしいと思います。そのためには「行動する」ことが大切です。見て聞いて納得し、自分から進んでやってみる。小さな失敗を恐れることなく、力を積み重ねていってほしいです。中学生として、とても力が付く時期です。視野を広げ、自分の触手を伸ばし、多くのことを自分事として捉え、行動できるようになってほしいです。

失敗を恐れていては、自分が伸びるタイミングを減らしてしまいます。失敗を恐れずにできると言う事は周りの**温かな人間関係**がとても大切です。支え応援する気持ち、誰もが、誰に対してもそんな気持ちを持てる御幸中学校を作って欲しいと願っています。

もう一つは学習についてです。

２ 学期は、行事を中心とした活動に時間が取られる時期です。ついつい勉強がおろそかになりがちです。ですから、日々の授業を特に大切にしてください。授業の中で考え集中して理解し、定着を図れるようにしてください。この時期の時間の使い方が ３ 学期の成果に現れてきます。けじめ、切り替え、充分意識して取り組んでほしいと思っています。

新 ALT キャロライン・ビタロ 先生着任

ALT のキャロライン・ビタロ先生が２学期から英語の授業でお世話になることとなりました。笑顔が絶えない明るい先生です。ET ルームで行われる、各学年の英語の時間に西田先生または藤﨑先生と一緒に T・T という形で授業に入ります。ネイティブイングリッシュに触れることで、グローバルな社会に対応できる英語力を身に付けていけるといいです。宜しくお願いいたします。

熱中症について

９月もまだまだ暑い日が続くと予想されています。そこで、２学期始業式で養護教諭の木田先生から、熱中症にならないための大切なお話がありました。マスクの着用についてや朝食をとらないと熱中症になりやすいこと、水分補給に合わせて塩分も補給すること、そして体調が悪い時にはすぐ伝えることや身体が熱い時はすぐに冷やすことなど皆さんの命を守るために重要なお話でした。意識してください。